

9月から 毎週金曜日 は
「茨城県立竜ヶ崎第一高校」
が登場します!



著名な卒業生に
インタビュー



希望に満ちて入学式に臨んだ体育館。汗臭い運動部の部室。雨の日も風の日も自転車をこいで通った通学路——。「母校」という言葉には、私たちの心の奥底を揺さぶる、温かいイメージがあります。

毎週金曜日の毎日新聞朝刊に好評連載中の「ぐるっと首都圏・母校をたずねる」。各地の高校をたずねて卒業生にインタビュー。学校の伝統行事なども紹介していきます。9月からは、茨城県立竜ヶ崎一高編がスタート。地域に親しまれる伝統校である同校を、多面的に取り上げていきます。



▲現在の竜ヶ崎一高校舎

竜ヶ崎一高は1900(明治33)年に土浦中学校の分校として開校し、今年創立116年を迎えました。校訓は「誠実、剛健、高潔、協和」。当時「高潔」の徳を校訓とした学校は全国でも珍しいと同校100年誌は伝えています。文武両道の精神を継承して理数教育の充実を図り、部活動も盛んで数多くのOBがスポーツ界で指導者として活躍しています。さらに多彩な人材を輩出する学校としても知られ、さまざまな分野の卒業生に登場していただきます。

どうぞご期待ください。



▲1903(明治36)年に現在の地に建造された初代校舎。これ以前は市内の寺院などを仮校舎に充てていた=竜ヶ崎一高提供

お問い合わせは下記まで

毎日新聞 販売局 販促宣伝部

〒100-8051東京都千代田区一ツ橋1-1-1

TEL 03-3212-5150

受付時間：月～金 10:00～18:00

※お問い合わせ時に「竜ヶ崎一高のチラシを見た」とお伝えください。